

子どもや高齢者にやさしい市政に！

今議会は、山本市長の任期中最後の議会であったため、党市議団は8年間の市政運営の現状を総括し質問しました。特に、国の悪政の言いなりになって、同時多発的に大規模開発事業を優先し、市民が切実に願っている子育て支援や教育の充実を後回しにしていることは問題であると指摘し、改善策を提案しました。

11月20日、前橋社会保障推進協議会が市と懇談▶



高校生まで医療費無料化の前進を

党市議団は一貫して、高校生までの医療費無料化を求めてきました。対象は9,600人、約2億円で実施可能です。かつて市民運動の高まりに応じて前橋市は、県にも先立ち、2008年に中学校卒業までの医療費無料化を実施し、全国の先進的役割

を果たしてきました。厚労省の2018年調査では、18歳まで助成している自治体は、全体の3割を超え、541市区町村に達しています。医療費助成の拡大は、子育て支援の大きな柱になるので、直ちに実施するよう強く求めました。

30人学級の早期実現を

本市では子どもの人数が減少しているのに、いじめや不登校児童・生徒が増えていきます。党市議団は、30人学級実施を強く求めました。しかし、市長は8年前に公約したにもかかわらず、実施していません。党市議団は「子どもと学校の困難を打開するために、約7億9千万円の人件費を確保し、小中142人の教員を増やし、小中142人の教員を増やせば実施可能」と市長に迫りましたが、明確な答弁はありませんでした。

国保税引き下げと18歳までの「均等割」免除を

本市の国保税は、年間1人当たり平均95,372円で、協会けんぽの約2倍も高く、滞納すれば給与も年金も「差押え」られます。特に、子どもの人数に応じて課税する「均等割」は、赤ちゃんからも年間1人当たり37,800円も徴

収されます。本市で18歳以下の「均等割」を免除するには1億6千万円の予算で実施できます。

党市議団は「国保基金の18億円を活用し、直ちに免除すべき」と求めましたが、当局は「困難」と答弁しました。

学校給食費の完全無料化を

現在本市では、3人が小中同時に在学中との限定付きで第3子の給食を無料にしています。これまでに党市議団は、義務教育の無償化と食育の観点で、どの子ども対象にすべきと求めてきましたが、市は「財政的に難しい」「食材は保護者負担」と背を向けてきました。この間、渋川市やみどり市など県内11市町村が完全無料化を実施しており、県内トップクラスの財政力を持つ前橋市が実施できないはずがありません。また、保育所・園の副食費の無料化も実施するよう求めました。



市民不在の大規模開発の数々

日赤跡地のCCRCまちづくり

国の地方創生に関する補助金も活用して首都圏からアクティブなリタイア層、富裕層の移住を実現して、生涯学習などで地域貢献するという当初計画が破綻しました。特養ホーム誘致にも失敗し、単なる病院跡地の利活用事業となりましたが、未だに事業費が確定し



上武道路沿いの新道の駅 (イメージ図)

ていません。

党市議団は「市財政の負担は最小限にとどめるべき」と求めました。

前橋駅北口27F複合ビル

JR前橋駅北口の再開発事業は、27階建て複合ビルで特養ホーム誘致に失敗して分譲マンションが中心となっています。

党市議団は「開発事業者は、緩和された容積率の限度まで高層にして分譲戸数を増やし利益を上げようとしているが、駅周辺の賑わいを取り戻す事業にはならない。市民参加で再検討が必要」と求めました。

上武道路沿いの新「道の駅」

党市議団は「農業振興なのか、観光振興なのか、事業目的が判然としない。上武道路の通行量から見ても年間100万人の集客目標や7畝の施設規模が過大」と問題点を指摘し、計画の見直しを求めてきました。さらに「農

畜産物の直売所の運営方法、及び15年間の運営費も含めて総事業費約95億円の内、市が支出する費用はどの程度になるのか」と質問。しかし、明確な答弁はなく、先行きが心配される事業計画になっています。

中心市街地再開発

本市では、国が進めるコンパクトシティといいながら、アーバンデザイン(将来都市の青写真)を策定し、中心市街地で大規模な再開発事業が開始されています。今も大型店の郊外出店を誘導しながら、中心部の賑わいを取り戻そうとしても困難です。市民合意で見直しが必要です。

市政運営の転換を

党市議団は「人口減少・高齢化で財政が苦しいといいながら、開発優先は問題。子育て・福祉・教育優先の市政に転換すべき」と求めました。



近藤好枝議員



小林久子議員



長谷川薫議員



中道浪子議員

無料法律・生活相談

毎週金曜日10～12時
市議団控室 予約を

中道 浪子 (261)4355
長谷川 薫 (234)5326
小林 久子 (283)6756
近藤 好枝 (283)8123

日本共産党 市議団だより

No. 318 2020.1.5
☎371-8601 前橋市大手町2-11-1
前橋市議会内 日本共産党控室
☎027(898)6978

発行・日本共産党 前橋市議会議員団
前橋市下小出町2-16-7 日本共産党前橋地区委員会会付
☎027-232-1561 FAX. 027-232-1569
URL <http://www.jcp-maebashi.gr.jp/>

本誌の製作・折込には、政務活動費が充てられています。

※ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

高齢になっても安心して住み続けられる前橋に

全国に誇れる高齢者施策の実施を

緊急通報システムの設置 高崎市は本市の予算の30倍

前橋市の緊急通報システムの設置は住民税非課税世帯に限定し、①65歳以上の病弱で高齢者のみ世帯②75歳以上の一人暮らしという制度です。

わずか今年度は193人の利用にとどまっており、予算は864万円です。

この間、地域の老人会などが繰り返し要望していますが制度の前進がありません。高崎市は今年度も前橋市の約30倍年間約2億7千万円を予算化し、65歳以上の世帯であればだれでも利用できます。本市でも、高崎市並みの実施を求めましたが、改善の意向を示しませんでした。

補聴器購入費助成制度の拡充を 70歳以上の2人に1人は難聴

本市は自立した高齢者に対し、約2万円の補聴器を1割負担で購入できる助成制度があり、昨年度利用者は周知が弱いために11人と極めて少数です。介護保険利用者は対象にしていません。

高齢化社会で平均寿命も延びている中で、長く元気で生活してもらうためにも大変重要な施策です。介護保険制度利用者も含め、すべての高齢者を対象に軽度難聴者への補聴器購入費助成制度に拡充すべきです。すでに、東京の江東区では30年前から補聴器購入費助成、メンテナンス支援も同時に行っています。

特養ホームの116床の増設を急げ

本市の特養ホームの待機者は約600人に及んでいます。来年度末までの増設計画は残り116床であり、この間、市が募集した日赤跡地や前橋橋駅北口高層ビルへの設置に手をあげる事業者がない深刻な事態です。

党市議団は「ローズタウンや中央小学校跡地など市有地の活用、介護職員の確保支援を具体化し、あらゆる手立てを打つべき」と求めました。



支援額を引き上げ移動に便利な マイタクに改善を

本市のマイタクは単独乗車で上限1000円、相乗り乗車で1人上限500円の支援額です。長距離利用者が日赤病院や群大病院などに通うには上限の支援額を引き上げる改善をすべきです。

また、利用時間も8時から18時まででは、午後の病院の診療時間内に利用できないので時間延長も課題です。市当局は年間予算枠内で収めようとしています。高齢者の足の確保策として拡充すべきです。

新規マイバス路線の増設を

現在、東西南北の4路線で運行しているマイバスは100円で乗れると喜ばれています。市内の上下川淵や南橋、芳賀や総社地区などの交通不便地域にも走らせてほしいという切実な要望が高まっています。

1路線の年間予算は約2200万円です。福祉施策ともいえる新規マイバス路線の増設を直ちに実施すべきです。

ふるさとバス・るんるんバスを ドア・ツー・ドアに

宮城・大胡・粕川地区の「ふるさとバス」富士見地区の「るんるんバス」は地域の高齢者の欠かせない足となっています。停留所方式から、自宅玄関から目的地に行けるようにすることによって、高齢になっても利用し続けられ、免許証を返納しても地域に住み続けられます。そのために、ドア・ツー・ドアへの改善を求めました。

交通弱者の要望を優先に

市の公共交通網形成計画は、少子高齢化社会を見越して中心市街地と拠点地区を重点とした公共交通計画です。

しかし、市民は市内のどこに住んでも住み慣れた地域で安心して住み続けられるための便利な公共交通の充実を願っています。

党市議団は「市当局は国が進める自動運転、AIやワンマイルタクシー、マースなどスマホを使った実証実験に熱心で、職員がこれらに手を取られて、交通弱者の切実な要望が後回しになり問題です。スマホなど使いこなせない高齢者を排除してはなりません。将来便利になるといっても、今困っている市民を救えなければ説得力はありません。それほど公共交通の要求は切実で緊急性があります」と迫りました。

しかし、市当局は市民要望に応える明確な答弁をしませんでした。

「桜を見る会」の説明責任を求める意見書 他会派が否決

党市議団は市民から寄せられた強い要望を受けて、安倍自公政権に対して4本の意見書を提出しましたが、他の会派が反対して否決しました。

	共産党	創生 まえばし	公明党	市民 フォーラム	心世紀	市民の会	赤利根	前八 倶楽部
安倍首相の閣僚等の「桜を見る会」の関与についての説明責任を求める	○	×	×	○	×	○	×	×
消費税5%への引き下げを求める	○	×	×	×	×	×	×	×
介護保険制度の給付抑制と負担増の中止を求める	○	×	×	○	○	×	×	×
武器見本市や武器輸出の中止を求める	○	×	×	○	×	○	×	×

国が進めるも社
会が駿よりのも社

市民要望に応える
便利な公共交通に